

# 若者や女性が 真に輝く政治に



日本共産党  
田中かつひこ  
県議会議員

## 地域経済をおおもとからささえる手だてを

ブラックバイト  
マタニティハラスメントなくせ

最低賃金 1,000 円以上に

日本共産党の田中かつひこ県議会議員は12月県議会の経済企業常任委員会で、若者の就職支援、ブラックバイトや、マタニティハラスメントをなくすこと、最低賃金の1000円以上への引き上げなどについて質問。若者や女性が安心してくらせる政策の実現を提案しました。

安倍首相も「最低賃金1000円に」と表明。県民所得をふやすためにも、東京都より214円も時給で安い愛媛県の最低賃金の大幅な底上げ、派遣やパートなど非正規雇用者の格差是正、中小零細企業への大幅な支援こそ必要。経済界にも働きかけ国に強く要望をと強調しました。

国と連携し、違法をなくすことや実効ある措置にとりくむよう提案。労政雇用課長は「放置できない問題であることは承知している」と説明。田中県議は、愛媛労働局長を本部長に「正社員転換・待遇改善実現本部」を設置していることも示し、本格的に非正規雇用から正社員の転換に県も力をつくすよう求めました。



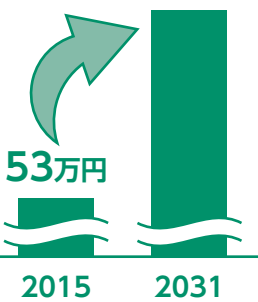
愛媛労働局  
にも要請

田中県議は12月4日、愛媛労働局に、ブラックバイトやマタハラの全国調査結果を受けて、ただちに実効ある措置を求める緊急の要請書を提出しました。

調査によると、アルバイト経験のある6割の学生が、何らかのトラブルがあったと回答。マタハラでは、非正規雇用の約5割が強要・いやがらせを経験したと回答。

## 学生泣かす 国立大学授業料値上げ方針やめろ

削減分をすべて授業料で  
穴埋めした場合  
国立大学 93万円



財務省が国立大学運営費交付金の削減分を、大学側の自己責任でまかなえと、その穴埋めに授業料値上げを求めています。田中県議は、経済格差が教育の格差拡大につながるとして、その計画を中止し、運営費交付金の拡充、高等教育の段階的無償化を求める国際人権規約を批准したという国際公約守り、「授業料の引き下げと返済する必要のない給付型奨学金制度をつくるよう国に求めることは当然の願い」と強調しました。

## 医療費助成 県独自に 中学校卒業まで通院無料に

- 鬼北町…高校卒業まで
- 新居浜市、西条市、伊方町…中学校卒業まで

医療費無料化が県下でも広がるも、[県が中学校卒業まで通院も含め無料にすれば、さまざまな子育て支援の拡充が自治体でさらに広がる]として、来年度予算での知事の決断を迫りました。

共産・民主・社民の県議が  
共同で宣伝



戦争法廃止を!

請願・議案に対する態度	○ 賛成	× 反対	共産	自民	維新	公明	社民	民主	環境	県民	無
国立大学授業料値上げにつながる方針を中止し、授業料値下げと給付制奨学金制度の創設を求めることについて	○	×	○	×	×	×	○	×	○	×	×
子どもの医療費助成の拡充と、子どもの医療費無料制度の創設を求める意見書の採択を求めることについて	○	×	○	×	×	×	○	○	○	×	×
教職員定数の削減に反対し、教職員配置の充実を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

新しい年を県民の手で政治を変える年に  
戦争法 安保法制 廃止、伊方原発再稼働ストップへ引き続きがんばります

